

第3回「交野市立第一中学校区魅力ある学校づくり事業 基本方針・基本計画」説明会

日時：令和2年7月15日(水) 10時～12時

場所：交野市役所 別館3階 中会議室

意見等の概要	意見等に対する考え方・対応
<p>・交野市で進められている小中一貫教育には賛成。でも施設一体型小中一貫校には反対。昨日の説明会では、この場での意見が開校準備委員会に反映されると聞いたが、長宝寺小への通学路については、警察、交野市（教育委員会）、学校で責任を持って考えてほしいと依頼したが、それはどう反映させるのか。</p>	<p>・開校準備委員会については、通学路の方向性が出てきた段階で、警察と市がしっかりと連携し通学路の安全対策に努めていくことになる。</p>
<p>・今回の案は教育委員会で話し合われたということですが、2019年11月18日の会議のことか。コロナ感染が起きる前の計画で、保護者の半数以上が不安を訴えている。子ども達も心配している。この計画で喜ぶのは誰なのか。</p>	<p>・学校教育審議会の内容について、昨年度実施したのは「工事期間中の教育環境の在り方について」の話し合いになる。</p> <p>・学校教育審議会は議事録を公表しているので、見ていただければどういう審議がされたかご理解いただける。また、「工事期間中の教育環境の在り方について」はパブリックコメントを実施し、皆さんの意見をお聞きした上で学校教育審議会に諮り答申をいただくという過程になっている。</p>
<p>・署名をお願いしながら色々な方の意見を聞いたが、積極的に賛成される方はなく、市が決めているなら仕方がないといった意見が多かった。コロナがあって状況が変わったので、改めて一中校区の保護者や子ども達の思いを聞くことを教育委員会に求めたい。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>
<p>・小中一貫教育には反対、時期尚早だ。教員が同じ学校にいるのは長くても10年。管理職は約5年と言われている。9年間の子どもの成長をずっと見守っていけるような教育体制は出来ていない。一貫教育について誰がその一貫性を担保して、子どもの安全と成長を支えていけるのか心配。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>
<p>・交野の場合は小中一体型なので、小学校区を壊すことになりかねない。様々な地域の活動は小学校区単位で形成されてきたが、それをいとも簡単に断ち切ってしまうと地域力を作るのも難しくなっていく。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>

<p>・計画を見る限りでは交野小学校の整備に61.6億円、長宝寺小学校の仮設等にもお金がかかるが、全体としていくらかかると想定しているのか。市役所の新庁舎整備にも50数億円かかる、星田北の開発にも30数億円かける、コロナに対しても様々な出費が必要になってくる、そういう時に新たな学校を作る財源はあるのか。</p>	<p>・「交野市立第一中学校区魅力ある学校づくり事業 基本方針・基本計画」の本編79ページに概算事業費の検討というものを載せており、新校整備全体で61.6億円という概算事業費を計上しているが、長宝寺小学校の詳細部分については、今年度設計に入るため費用については計上していない。</p>
<p>・計画を見ていると、土質調査や文化財調査は金額に入っていると思うが、交野小学校の今ある校舎の撤去費や更地にするための予算はどれくらい使われるのか。</p>	<p>・概算事業費については、解体費で概ね2億円、校舎だけの整備で42億円、屋内運動場で10億円、外構整備費で1.3億円、設計、管理、測量、地質調査等すべて含めて5億円程度の金額になると試算している。</p>
<p>・交小の森が全部なくなっているものすごく惜しい。学級園もないので子ども達の理科教育はどうするのか。子ども達の学習活動の場として、自然との触れ合いを考えているのか。</p> <p>・中廊下側で両側に教室があり、しかも手洗いが無い。コロナ対策で手洗いが大切と言われているのにその場所がない。本当に子どもの安全を考えているのか。</p>	<p>・3つのプラン案はあくまでも案なので、協議会で様々な意見をいただき設計に反映できるように検討していく。</p>
<p>・支援学級が1階にない。肢体不自由の子を連れて、階段でどうやって逃げるのか。</p>	<p>・支援学級については1階にあるべきという考え方と、同学年の近くに配置すべきという考え方、いろんな考え方がある。このあたりについても教職員のご意見を伺い設計の中に反映させていく。また、3つのプラン案ともバリアフリーを考えエレベーターを設置している。</p>
<p>・支援学級の子はどうやっていきいきランドのプールまで行くのか。車いすの子とか、病弱な子にとってもプールは非常に大切だが、移動が難しくなると疎外されてしまう。</p>	<p>・これまでの学校プールでは高温のためプールに入れないこともあったが、いきいきランドのプールに行くことにより、春から秋ぐらいまでの長い期間でプール授業が計画的に行えるというメリットがある。往復の安全対策については学校外周部を整備する計画もあり、付き添いの課題についても今後検討していきたい。</p>
<p>・工事期間中は長宝寺小学校に行くということが決定されたことを広報で知ったが、もっと早く知りたかった。自宅から交野小学校まで5分で行けるが、長宝寺小学校になると40～50分はかかる。案が出ていたとしても、関わってくる世代である今の保育園や幼稚園の世代には早い段階で知らせてほしかった。</p>	<p>・通学路への信号機の設置や横断歩道については、交通規制にかかる部分であり警察との協議となるが、ハードルが高いと考えている。教育委員会としては、危険な箇所を把握しながら警察にご協力いただき、しっかりと安全対策に努めていきたいと考えている。</p>

<p>・通学距離が長くなるということで、岩船小学校に行けるかもしれないということをお聞きしているが、それはいつ決まるのか。また、どういう条件の家庭なら行けるのか、いつ申し込んだら良いのかも教えてほしい。</p>	<p>・現在の指定校変更制度の中では難しいと考えている。ただ、通学距離がどれくらいになるか、近くの学校がどれくらいの距離にあるかなどを考え、一定の配慮をしたいと検討している。できれば今年度中に制度設計を行い、来年度に情報提供できればと考えている。</p>
<p>・長宝寺小学校に行くとなれば、市役所前のセブンイレブンの道を通ると思うが信号機は設置されるのか。設置されないのであれば横断歩道の整備や見守りの方に立ってもらえるのか。</p>	<p>・通学路への信号機の設置や横断歩道については、交通規制にかかる部分であるため警察との協議となるものの、ハードルが高いと考えている。ただ、教育委員会としては、危険な箇所を把握した上で警察にご協力いただき、しっかりと安全対策に努めていきたいと考えている。</p>
<p>・学童保育へのお迎えの時、長宝寺小学校では午後6時半では間に合わない。教育委員会の事情で間に合わなくなるので、学童保育の預かり時間延長と料金免除について考えをお聞きしたい。</p>	<p>・本市の放課後児童会は午後6時半までとなっているが、近隣市の状況や過去からの要望も含めて、時間延長についての方向性を今年度中には決めたい。また、時間延長にかかる料金設定については、今後の検討課題にしたいと考えている。</p>
<p>・デメリットはないと言われたが、デメリットではなく他府県で挙がっている問題点を教えてほしい。また、問題が起こった段階でどう対処していくつもりで案を練られているのか。</p>	<p>・問題点ということだが、児童生徒数が大幅に増加するとリスクとなる。ただ、現時点での推計予測では、令和7年までは微増はするがその後は右肩下がりになっているので、他府県で起こっているような問題点は今のところ見受けられない。</p> <p>・最初に先進事例として良いところばかりを紹介したように思われたかもしれないが、こういう施設も作れますよという事例を紹介した。他府県では中一問題は解消したが、小六問題が顕在化したという報告もある。ただ、中一問題は制度的な課題だと言えるが、小六問題は指導することによって意識を変えることは可能だと考える。</p> <p>・交野小学校の敷地に子ども達を残したまま工事をしたほうがいいのか、長宝寺小学校に通学することになるが小小統合校をつくり、交野小学校と長宝寺小学校の子ども達が人間関係を築いた上で、新しい学校での生活をスタートしたほうがいいのかをしっかりと検討し、最終的に審議会や教育委員会で決定した。</p>

<p>・こういう学校を作りたいというのは何となくわかってきたが、メリットばかりではなくデメリットも教えてほしい。</p>	<p>・施設一体型小中一貫校についての課題はあると思うが、デメリットはないと考えており、課題は解決できるものと考えている。3つのプラン案を提示しているが、さらにここから様々な意見をいただき、地域に根差した良い学校を作っていきたい。</p>
<p>・長宝寺小学校に3年間行くリスクや問題点についてはどのように考えているのか。</p>	<p>・通学の安全対策についてしっかり検討しようというのが、今年度から開催している開校準備委員会になる。特に今回は、交野小学校区から長宝寺小学校区へ通うことで、通学距離が長くなる地域もあるため、通学路への安全対策については検討しながら進めていきたい。</p>
<p>・1学級の人数は何人を想定されているのか。35人以下学級は小中一貫校になっても続くのか。</p>	<p>・1学級の人数は、小学校一年生から六年生については35人以下の学級として設定している。</p>
<p>・長宝寺小学校の仮設はどれくらい必要と考えているのか。仮設はクラスとしても使用するのか、授業として使用するのか。</p>	<p>・仮設校舎は、授業でも学級としても使用する方向で、交野小学校と長宝寺小学校の教職員の方々と調整をさせていただいている。</p>
<p>・1学級の人数は交野小学校と長宝寺小学校が一緒の時も、小中一貫校になってからも35人以下学級ということでよいか。文部科学省が30人以下学級を推奨されているというのを聞いたが、そういう風にはならないか。</p>	<p>・35人以下学級については、小小統合でも小中一貫校になっても小学校については35人以下学級ということに変わりはない。</p>
<p>・他府県から挙がっている問題点としては、小六問題と急激な人数増加だけという考えでよいのか。また、小学生と中学生が一緒になることで起こる問題を教えてほしい。</p>	<p>・小学生と中学生が一緒になった時の課題について、他府県の施設一体型小中一貫校の校長先生方からは大きな問題はないと言われた。人間関係において、中学生が小学生をいじめるとか暴力をふるうといった事例を聞いたことは一度もない。ただ、チャイムの時間の差といった学校運営上の課題はあると聞いている。</p>
<p>・個人によってメリットやデメリットは違う。だからこそ、いろんな選択ができる案を提示してもらわないといけないのではと思っている。</p>	<p>・文部科学省の30人以下学級については、現段階では具体的な数字をもった話ではないようで、中長期的な視点に立っての話になると思われる。まだ正式に出されているものではないので、現時点では35人以下学級を維持することになる。</p>

<p>・他府県から聞いた話では、この3か月のコロナ休校中に中学生が小学生に異性関係のちょっかいを出し、小中一貫校でなくても小学生の妊娠率が増えているらしい。小中一貫校に通わせている親から見ると一貫校での問題点だと言われていたが、そのあたりの見解を教えてほしい。</p>	<p>・そのようなニュースが報道されたことは認識しており、事例がないとは言い切れない。ただ、小中一貫校だからといって確率が高くなるかということは定かではなく、根拠となる資料やデータもない。</p>
<p>・児童生徒数が増えるのではないか。説明では令和7年から令和9年あたりがピークになるということだが、市庁舎がいきいきランド周辺へ移設されると向井田や青山が開発され、児童生徒が増えるはず。また、将来的に30人学級ということを見込んだら、今の交野小学校の敷地に学校を作るとするのは無理がある。</p>	<p>・児童生徒の増加について、懸念されている向井田地区や青山地区の一部の区域は市街化調整区域といい、本来は市街化を抑制するために調整する区域であり、住宅開発が進むような地域ではない。</p>
<p>・プールについて、新学習指導要領では小学校五、六年生に背泳ぎが加わった。低学年の一、二年生は水泳活動ではなく水遊びとなる。いきいきランドのプールの深さで水遊びができるのか。水質管理はどうなるのか。</p>	<p>・低学年の児童がいきいきランドプールを使用する際は、底上げを行い水深を浅くすることは可能である。水質管理については、プールの濾過機やポンプの性能が良くなっていることもあるが、いきいきランド側と水質管理や設備について今後調整していきたい。</p>
<p>・交野市の教育委員会が出しているプラン案はあまりにも画一的で、小六問題に代表されるような様々な課題をどう解決していくのか。</p>	<p>・学年の配置が画一的だということだが、あくまでもこれは案なので、学年を入れ替えることは可能。学年の区切りについては、今後の交野小学校や長宝寺小学校の学校運営の中で、また教育委員会の内部でも調整しながら配置を決めていくことになる。</p>
<p>・いきいきランドのプールを9学年の子ども達が授業で使用すると、市民が使用する時間はどうなるのか。</p>	<p>・プールの授業中は市民が入れない時間帯は出てくる。休館日もうまく活用して、なるべく市民が使える時間帯の制限を少なくできるようシミュレーションしていきたい。</p>
<p>・支援学級を各学年に近いところに設置したら良いと言われていたが、教室の特徴が違う支援学級をいろんな教室に配置していけるのか。</p>	<p>・支援学級については、すべての部屋に同じような支援学級をつくるということではない。この部屋は肢体不自由、この部屋は多動性、といった支援の種別に合わせて配置を検討していくことになる。そのあたりについても教職員の方々の意見を伺いながら検討したい。</p>